

令和6年度収支予算書

(正味財産増減計算ベース)

令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計 (助成事業)	法人会計	合 計 (A)	令和5年度予算 (B)	増 減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①基本財産運用益					
基本財産受取利息	18,268	7,829	26,097	25,994	103
②特定資産運用益					
運営強化資金引当預金受取利息	103	0	103	103	0
支払助成金加算積立資金受取利息	5	0	5	6	-1
③特定資産取崩収益	0	0	0	0	0
④受取寄附金					
受取寄附金	0	0	0	0	0
⑤その他収益	0	0	0	0	0
経常収益計	18,376	7,829	26,205	26,103	102
(2) 経常費用					
①事業費	26,821		26,821	26,408	413
支払助成金	20,000		20,000	20,000	0
(試験研究助成1)	(11,000)		(11,000)	(11,000)	0
(試験研究助成2)	(3,000)		(3,000)	(3,000)	0
(国際交流助成1)	(2,500)		(2,500)	(2,500)	0
(国際交流助成2)	(900)		(900)	(900)	0
(研究成果の出版助成1)	(700)		(700)	(700)	0
(研究成果の出版助成2)	(300)		(300)	(300)	0
(研究発表等の開催助成1)	(1,200)		(1,200)	(1,200)	0
(研究発表等の開催助成2)	(400)		(400)	(400)	0
給料手当	305		305	305	0
福利厚生費	0		0	0	0
研修費	10		10	10	0
会議費	752		752	400	352
旅費交通費	180		180	200	-20
通信運搬費	300		300	300	0
減価償却費	15		15	15	0
消耗什器備品費	0		0	0	0
消耗品費	161		161	150	11
印刷製本費	571		571	621	-50
光熱水料費	453		453	483	-30
賃借料	1,720		1,720	1,750	-30
諸謝金	2,074		2,074	2,074	0
諸会費	0		0	0	0
雑費	280		280	100	180
②管理費		5,579	5,579	5,479	100
給料手当		901	901	901	0
福利厚生費		128	128	128	0
研修費		40	40	40	0
会議費		200	200	200	0
旅費交通費		150	150	150	0
通信運搬費		180	180	180	0
減価償却費		7	7	7	0
消耗什器備品費		0	0	0	0
消耗品費		200	200	200	0
印刷製本費		300	300	250	50
光熱水料費		567	567	567	0
賃借料		1,520	1,520	1,520	0
諸謝金		865	865	865	0
諸会費		111	111	111	0
租税公課		10	10	10	0
雑費		400	400	350	50
③特定資産取崩額	0	0	0	0	0
経常費用計	26,821	5,579	32,400	31,887	513
評価損益等調整前当期経常増減額	-8,445	2,250	-6,195	-5,784	-411
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-8,445	2,250	-6,195	-5,784	-411
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-8,445	2,250	-6,195	-5,784	-411
一般正味財産期首残高			139,156	144,940	-5,784
一般正味財産期末残高			132,961	139,156	-6,195
II 指定正味財産増減の部					
①基本財産運用益					
基本財産受取利息	16,361	7,012	23,373	24,431	-1,058
②基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
③一般正味財産への振替額	-17,426	-7,468	-24,894	-25,994	1,100
当期指定正味財産増減額	-1,065	-456	-1,521	-1,563	42
指定正味財産期首残高			1,921,119	1,922,682	-1,563
指定正味財産期末残高			1,919,598	1,921,119	-1,521
III 正味財産期末残高			2,052,559	2,060,275	-7,716

(注1) 事業費の支払助成金のうち、「助成1」はエネルギー・リサイクル分野への助成に充てる分、「助成2」は総合防災科学分野への助成に充てる分。

(注2) 前年度の支払助成金に余りが生じ、当財団に返金される等の場合、原則、今年度の当該分野の支払助成金に加える。

(注3) ある分野の支払助成金に予算残が生じる場合、他分野の支払助成金として流用可能とする。

(注4) 支払助成金に充当するため、特定費用準備資金(支払助成金加算積立資産)を200万円取り崩すものとする(残高:1000万円→800万円)。

(注5) 令和5年度予算(B)の一般正味財産期首残高、指定正味財産期首残高は、令和4年決算書数値のため当初予算とは異なる。